

急性心不全に関する患者さんの情報の 研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター循環器内科では、多施設共同研究である「急性非代償性心不全患者を対象としたレジストリー研究」に参加することになりました。レジストリー研究とは対象となった患者さんに実際に行われた検査、治療、治療経過などを登録し解析する観察研究のことです。

この研究の目的は、急性心不全の患者さんの状態や治療の実態とその後の健康状態を調べて、本邦における急性心不全治療の現状を明らかにすることです。

この研究のため、2018年6月1日より2030年3月31日までに入院治療した方の診療録調査を行います。対象となるのは急性心不全で治療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（診療録、検査データ、治療経過など）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは本研究の代表であります慶應義塾大学病院循環器内科に電子的配信によって送付され厳重に管理されます。本研究における他の参加施設情報については【<http://www.cpnet.med.keio.ac.jp/notice/>】をご覧ください。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2026年7月

東京医療センター 循環器内科

研究責任者 坂本 宗久

連絡先 03-3411-0111(代表)